

1. 事業別助成金総括表

(単位：千円)

助成事業名	2021年度		2022年度			
	(実績)		(予算)	(実績)		(前年度比)
(1)プロ・ナトゥーラ・ファンド助成						
国内研究助成	11件	10,200		10件	9,950	△ 250
国内活動助成	5件	4,050		4件	3,480	△ 570
〃 (地域NPO)	5件	4,350		3件	2,860	△ 1,490
海外助成	0件	0		3件	3,000	3,000
特定テーマ①	2件	3,460		3件	2,970	△ 490
特定テーマ②	0件	0		2件	3,870	3,870
小計	23件	22,060	27,000	25件	26,130	4,070
(2)ナショナル・トラスト活動助成	1件	1,800	4,000	1件	1,700	△ 100
(3)緊急助成	1件	2,000	1,000	1件	1,000	△ 1,000
(4)協力型助成						
国際NGO助成	1件	940		2件	1,750	810
学協会助成	0件	0		2件	1,408	1,408
国際的プログラム助成	2件	2,096		0件	0	△ 2,096
小計	3件	3,036	3,000	4件	3,158	122
計	28件	28,896	35,000	31件	31,988	3,092

(5)プロジェクト中止返金	1件	990		1件	1,347	
再計	28件	27,906	35,000	31件	30,641	2,735

(1) 2022年度 第33期プロ・ナトゥーラ・ファンド助成一覧

(単位: 円)

【国内研究助成】

No.	テーマ	申請団体	代表者	助成額
1	北海道根釧地域の湿原における植物相・植生・環境の特異性解明と保全への提案	根室半島自然史研究グループ	富士田 裕子	¥1,000,000
2	外来キノボリトカゲの新しい防除方法の開発と検証	キノボリトカゲ防除研究会	保田 昌宏	¥1,000,000
3	対馬におけるニホンジカの個体数急増が絶滅危惧種ツシマヤマネコの生息環境に与える影響	ツシマヤマネコ保全生態研究グループ	中西 希	¥1,000,000
4	防風林を活用した絶滅危惧種チョウ類アサマシジミ北海道亜種の生息適地の創出	防風林の生物多様性研究グループ	速水 将人	¥1,000,000
5	絶滅危惧種ノジコの「中池見湿地」以後の渡りルートおよび越冬地の解明	渡り鳥ノジコ保全研究会	出口 翔大	¥970,000
6	絶滅危惧種ニホンザリガニの個体群存続条件の可視化と保全への適用	北教大-神戸大水環境チーム	今村 彰生	¥1,000,000
7	アクセスしにくい地域でも希少動物の詳細な繁殖記録を：トレイルカメラを用いた繁殖調査手法の検討	ダイトウコノハズク保全研究グループ	澤田 明	¥1,000,000
8	外来種キョンの食害より絶滅の危機に瀕する伊豆大島固有種ミドリハナワラビの生息状況調査	伊豆大島ハナワラビ研究グループ	石井 壮佑	¥980,000
9	地下環境に生息する昆虫類の遺伝資源収集と遺伝的多様性の解明	地下性昆虫保全研究グループ	柿添 翔太郎	¥1,000,000
10	標本に基づく大阪府の絶滅危惧植物の総点検と生育状況の把握	大阪府植物誌研究会	横川 昌史	¥1,000,000
国内研究助成 10件				¥9,950,000

【国内活動助成】

No.	テーマ	申請団体	代表者	助成額
1	生息地住民による国内希少野生動植物種エラブオオコウモリの広域的な保全・啓発活動	エラブオオコウモリ保全・啓発活動プロジェクトチーム	山口 英昌	¥1,000,000
2	日本の越冬鳥類の分布変化についての報告冊子の作成	特定非営利活動法人バードリサーチ	植田 睦之	¥610,000
3	世界自然遺産登録地域の琉球列島の生物多様性保全のためのペット飼養実態把握と適正飼養管理への普及啓発および政策提言	島嶼生物多様性保全ネットワーク	山田 文雄	¥1,000,000
4	世界自然遺産「奄美とやんばる」の自然を学ぶ	公益財団法人沖縄こどもの国	金尾 由恵	¥870,000
国内活動助成 4件				¥3,480,000

【国内活動助成(地域 NPO 活動枠)】

No.	テーマ	申請団体	代表者	助成額
1	父島におけるグリーンアノールの駆除活動	小笠原野生生物研究会	藪内 良昌	¥1,000,000
2	世界自然遺産の島“徳之島”における、自然環境保全活動リーダー人材育成	特定非営利活動法人 徳之島虹の会	政 武文	¥1,000,000
3	孟子不動谷を生き物・歓声いっぱいのにぎやかな谷に復元・保全	自然回復を試みる会ピトーブ 孟子	坂本 雅城	¥860,000
国内活動助成(地域 NPO 活動枠) 3件				¥2,860,000

海外助成

No.	テーマ	申請団体	代表者	助成額
1	ベトナム国ゲアン省における貴重有用植物黄花ツバキの保全	NPO法人エコ・地域文化研究会	高橋 和也	¥1,000,000
2	藻類はベトナム北部のマングローブ生態系を救うか	日越大学気候変動開発プログラム 生態系保全グループ	Luu Viet Dung	¥1,000,000
3	チリの赤潮による貝毒調査と海洋環境被害の緩和策の提示	MACH-METRI	Gonzalo Fuenzalida	¥1,000,000
海外助成 3件				¥3,000,000

【特定テーマ助成①】 「絶滅が危惧される植物（種あるいは群生地）の保全に関する研究」

No.	テーマ（期間）	申請団体	代表者	助成額
1	世界的な分布南限地において危機的状況にあるオオウメガサソウ（絶滅危惧種）の保全に関する研究～	茨城県生物多様性保全研究グループ	伊藤 彩乃	¥1,000,000
2	ゲノムワイド情報を用いた国内希少野生動物種ヒメタツナミソウのクローン構造解析	ヒメタツナミソウ研究会	山本 将也	¥1,000,000
3	分布南限集団におけるキキョウ科ツリガネニンジン類の訪花昆虫相と種子生産	離島植物研究会	岡崎 純子	¥970,000
特定テーマ助成 3件				¥2,970,000

【特定テーマ助成②】 「プラスチックが生物多様性に与える影響についての調査・研究」

No.	テーマ（期間）	申請団体	代表者	助成額
1	駿河湾内の流れ藻及び流れ藻に集まる生物とマイクロプラスチックに関する研究	駿河湾流れ藻マイクロプラスチック研究会	廣瀬 慎美子	¥1,870,000
2	オーストンウミツバメの海洋プラスチック摂食および利用海域に関する研究	オーストンウミツバメ保全研究グループ	寺嶋 太輝	¥2,000,000
特定テーマ助成 2件				¥3,870,000

(2) 2022年度 第18期ナショナル・トラスト活動助成先一覧

No.	テーマ	申請団体	代表者	助成額
1	絶滅危惧種オオタカ・ミゾゴイ及びモミの群生林等を守るための熊井の森トラスト事業	特定非営利活動法人はとやま環境フォーラム	愛場 謙嗣	¥1,700,000

(3) 2022年度 緊急助成先一覧

No.	テーマ	申請団体	代表者	助成額
1	岡山県鏡野町白賀溪谷における生物多様性に関する緊急総合調査（1年）	東中国山地自然史研究会	西本 孝	¥1,000,000

(4) 2022年度 第7期協力型助成先一覧

【第6期国際NGO助成】

No.	テーマ	申請団体	代表者	助成額
1	ウガンダ・カリンズ森林保護区における霊長類と森林の保護、および地域社会との共働の推進	特定非営利活動法人カリンズ森林プロジェクト	橋本千絵	¥900,000
2	コンゴ共和国オザラ・コクア国立公園 若者たちによる野生動物と共存する村づくり	認定特定非営利活動法人野生生物保全論研究会	鈴木 希理恵	¥850,000
第6期国際NGO助成2件				¥1,750,000

【学協会助成】

No.	テーマ (期間)	申請団体	代表者	助成額
1	地域との協働による阿蘇の草原植物活用と地域活性化	日本緑化工学会 生態・環境緑化研究部会	内田泰三	¥598,000
2	サーキュラーエコノミーを活用した希少チョウ類保全の仕組みづくり	日本鱗翅学会 自然保護委員会	矢後勝也	¥810,000
学協会助成2件				¥1,408,000

【プロジェクト中止、返金案件処理】

助成金合計		¥31,988,000
PN12海-2返金NZ馬場様 COVID19プロジェクト外中止		-1,353,542
為替等差額		¥6,500
正味財産増減計算書計上額		¥30,640,958